

博報堂、30代社員向け自律型キャリア開発プログラム、サービス開始

～社員の「自己実現」を図りながら、組織の「持続的成長」を実現し、
「個の力」と「組織の力」を共に高める“自律型キャリア開発プログラム”～

博報堂は、株式会社ロバート・ラスムセン・アンド・アソシエイツ^{※1}（以下、ラスムセン・コンサルティング）との共同により、30代中堅社員向けの自律型キャリア開発プログラムを新たに開発し、クライアント向けにサービスを開始いたします。

社員一人ひとりが会社の中で120%の力を発揮するためには、周囲からの支配・制約から受身にならずに、自分自身で立てた規範に従って行動する「自律型キャリア」を形成することが不可欠であり、それは企業の組織力・活力を高めるためにも必要となります。

本プログラムは、プロフェッショナルとして活躍が期待される30代以降の中堅社員のキャリアを、社員個人の内発的動機と会社の未来像とを重ね合わせながらデザインすることで、「個人の力」と「組織の力」を共に高めていくことができる、自律型キャリア開発プログラムです。

博報堂の企業内大学「HAKUHODO UNIV.^{※2}」が当社の社員向けに実施し、蓄積した実践ナレッジと、レゴブロックを使った戦略構築や組織開発プログラムにおいてグローバルレベルで高い評価を有するラスムセン・コンサルティングのナレッジを融合し、博報堂コンサルティング局が開発。さらにモチベーションの内的動機・外的動機の定量的測定と活用において独自のメソッドを保有するキャリアパーージャパン株式会社^{※3}のプログラムも取り入れ、個人のやる気が高まるアクションプランを描くことができます。

【プログラムのポイント】

■ 「自分・人生視点」と「組織・会社視点」を重ね合わせながら、キャリアをデザインする

- ・自分の人生における自己実現と、会社の理想の未来像を重ねたところから、「プロフェッショナル人材」としての自らのアクションプランを見出す。

■ 「選択型キャリア目標」ではなく「内発的動機に基づく多様なキャリア目標」を設定する

- ・規定された複数のキャリア目標の中から選択するのではなく、「本当に自分が情熱をもって取り組みたいこと」への気づきを重視し、自ら主体的にキャリアを設計する。

■ レゴブロックを使って手を動かし、右脳と左脳の双方アプローチで考える

- ・ラスムセン・コンサルティングがビジネス用に特別に開発したレゴブロックを使ったメソッド「レゴ・シリアスプレイ™」を使用。レゴブロックで作品を作りながら意味を付与するという創造的な<右脳型アプローチ>と、定量的に個々のモチベーションの動機を診断・分析するキャリアパープログラム<左脳型アプローチ>を組み合わせることで、個々人の気づきへの深い納得感を醸成する。

■ 「研修その場限り」ではなく「持続するアクションプラン」を生み出す

- ・深い内的動機に基づく主体的なキャリア設計は、研修後も持続するアクションとして反映される。また、オプションで、一定期間（3ヶ月）フォローするプログラムを装備。

【プログラム概要】

- プログラム名称：手づくりキャリア工房 「CreateME !™」
- 所要日数 : 2.5 日間 (オリエン 0.5 日+研修 1 泊 2 日の合宿型、又は 2.5 日の通い型)
- 場所 : 研修施設、会議室など
- 参加者数 : 10 人~20 人 (1 回あたり)
- 対象層 : 30 代の中堅社員層

【プログラム構成】

■ PART I 自己探求パート

ファシリテータのガイドのもと、レゴブロックを活用しながら自分の過去・未来を表現し、自分らしさとは何かを見つけていきます。

最終的に自分の譲れない思い=プライドを自らがレゴブロックで表現・言語化し、内発的動機を明らかにしていきます。



■ PART II プロ宣言パート

会社とそこで働くプロフェッショナルな自分とは何かを考えていきます。未来の自社像とその提供価値を考え、その実現に必要なプロフェッショナルの条件を見つけ出します。

そうしたプロとしての自分が、プライドを持って成し遂げたいと思う仕事を具体的に描き、宣言をします。



■ PART III アクションプランパート

キャリアパー社の「キャリアパープロファイル」により、自分の行動特性を理解した上で、プロ宣言した仕事を成し遂げるための具体的なアクションプランを策定していきます。

※研修終了後3ヶ月、企業のイントラネットを活用したフォロープランもあります。

※1) 株式会社ロバート・ラスムセン・アンド・アソシエイツ (ラスムセン・コンサルティング)

レゴ社のトレーニング認定を受けたファシリテータ2名(蓮沼孝、石原正雄)がロバート・ラスムセン氏をアドバイザーに迎え、2008年に設立。レゴ・シリアスプレイ(以下、「シリアスプレイ™」)の手法を世の中に広め、この手法を基に組織や個人の問題解決をするコンサルティング会社。カスタマイズした組織改革、ビジョン創りやキャリア開発のプログラムを、リテールストアチェーン、シンクタンク、専門商社、外資系製薬会社やエンジニアリング会社、NPO教育法人、大学及び大学院等に提供している。

2009年9月、新たに公認資格を得たファシリテータ1名(山本宏義)が、取締役として参画。

2011年、「ラスムセン・アカデミー」を設立、この手法の基礎理論である「コンストラクショニズム」（MITのシーモア・パパートが提唱）の考え方を広め、また、「シリアスプレイ™」の応用分野の開発、ファシリテータの継続トレーニングを開始しています。

※「シリアスプレイ™」は、当時レゴ社の教育事業部門の開発責任者だった、ロバート・ラスムセン氏が中心になり、2001年に開発された手法です。

※2) HAKUHODO UNIV.

HAKUHODO UNIV.（通称「博報堂大学」）は、博報堂の人材育成を担う企業内大学として2005年4月に設立。基礎的な能力開発研修から、「構想サロン」「構想ラボ」などのプログラムを通して、新しい生活者像の提案の研究まで、さまざまなレベル・手法で社員の「構想力」の強化を行っています。

※3) キャリパー・ジャパン株式会社

人材評価、人材コンサルティング会社・米国キャリパー社の各種サービスを日本にて展開する法人。メニューのひとつであるキャリパープロフィールは、50年以上も前にアメリカの盲目の天才心理学者ハーバート・グリーンバーグ博士によって開発された個人のモチベーションやドライブ・スイッチを特定するツール。高度な心理学をベースに開発されたテストから、潜在的な「やる気になってしまう行動の源（内的動機）」が数値化され、その結果は、より自分の得意とする分野や、苦手な分野を克服する手段を客観的に直視することを可能にする。ユニークなコンセプトと確かなメソッドは、グローバルなビジネス環境だけでなく、プロスポーツの世界でも活用され、今では世界で300万人以上の実績を誇る。

本件に関するお問い合わせ

博報堂広報室

藤井・山野・牧

TEL: 03-6441-6161